

別紙

〈総長メッセージ全文〉

学生・生徒・児童の皆さん  
保護者の皆様

### 新型コロナウイルス禍に対する学びの緊急支援について

新型コロナウイルスの感染拡大は社会に大きな影響を及ぼし、国内外で、多くの方々が亡くなられたり、病気と闘っておられます。立命館学園は、亡くなられた方々に心からの弔意を表すとともに、感染された皆様の一日も早い回復を願っています。また、非常に困難な状況下で医療や社会生活を支えてくださっている皆様のご努力ご尽力に、心から敬意を表します。

学生・生徒・児童の皆さん。立命館学園は今、緊急事態宣言を受けて入構禁止措置を取っています。キャンパスにおいて通常の学園生活を送れない状況が続いている中で、何よりも、夢を持って本学園に入学された学生・生徒・児童の皆さんが今、どのような思いで毎日を過ごされているかを心配しています。夢や目標から遠ざかっていくように感じられ、不安になっているかもしれません。ただ、今この状況だからこそしておくべきこと、この状況でもできることはあるかもしれません。改めて、皆さんそれぞれが学校において何を成し遂げたいのかを問い、自らの問題意識を高めてほしいと思います。また、学校や皆さん自身が世界や社会に対してどのような貢献ができるのかについて考える機会としてください。

緊急事態宣言が継続される場合であっても、立命館学園は学園全体として、5月7日からWeb授業を実施することを決定しました。インターネットを介した形式であっても、授業の質を維持し、学生・生徒・児童の皆さんがそれぞれの学びの到達目標を達成できるよう、全力を尽くしていきます。

Web授業の実施にあたり、学園全体として、総額25億円の緊急支援策を取りまとめました。ここでは3つの軸、すなわち①Web授業の受講のために必要な環境の整備の支援、②家計急変等経済支援策、③学習・生活・諸活動支援策、により支援を考えています。今後も、状況の変化に応じて、必要な施策を検討し実施していきます。また同時に、政府に対しても、効果的な支援策の検討と実施を強く訴えていきたいと思っております。

保護者の皆様。教育研究機関は、世界全体に感染が及び、地球規模で取り組むべきこの危機を乗り越えていくために、生命、安全、健康を守ることを第一とした上で、教育と研究を継続するという社会的責任を果たさなければなりません。立命館学園は、教職員が一丸となって、校友と父母の皆様のご協力のもと、学生・生徒・児童の学習、研究、課外自主活動、進路・就職を支えていく所存です。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年4月27日  
学校法人立命館  
総長 仲谷善雄